年間授業計画 新様式例

高等学校 令和8年度（3学年用） 教科 数学 科目 数学A

教 科： 数学　　科 目： 数学A　　単位数： 2 単位

対象学年組：第 3 学年 A 組、 C～E 組

教科担当者：

使用教科書：（ 104 数研 数A/716 新 高校の数学A ）

教科 数学 の目標：

【知 識 及 び 技 能】 事象を数式化したり，数学的に処理する技能を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】 数学を活用して論理的に考察する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 粘り強く考える態度を養う。

科目 数学A の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する知識と技能を身に付ける。	問題を解決するために論理的に考える力と他の事象と関係を推測する力を身に付ける。	粘り強く考え判断する力を身に付ける。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	A 単元 【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】	○場合の数 ・順列及び組合せの意味を理解し、総数を求める ・事象の構造などの着目し,場合の数を求める方法を多面的に考察する ・解決するまで粘り強く取り組む	【知識・技能】 順列及び組合せの総数を求めることができたか 【思考・判断・表現】 場合の数の求め方を多面的に考えることができたか 【主体的に学習に取り組む態度】 解決するまで粘り強く取り組めたか	○	○	○	10
	B 単元 【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】	○確率 ・確率の意味や基本性質についての理解を深め,それらを用いて事象の確率を求める ・確率の性質や法則に着目し,確率を多面的に考察する ・解決するまで粘り強く取り組む	【知識・技能】 基本性質を用いて確率を求めることができたか 【思考・判断・表現】 確率の求め方を多面的に考えることができたか 【主体的に学習に取り組む態度】 解決するまで粘り強く取り組めたか	○	○	○	12
	定期考査			○	○		1
2学期	C 単元 【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】	○平面図形 ・三角形と円に関する基本的な性質について理解すること ・図形の構成要素間の関係に着目し,図形の性質について考察する ・解決するまで粘り強く取り組む	【知識・技能】 三角形と円に関する基本的な性質を利用できること 【思考・判断・表現】 図形の性質について考えることができること 【主体的に学習に取り組む態度】 解決するまで粘り強く取り組めたか	○	○	○	16
	D 単元 【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】	○空間図形 ・空間図形に関する基本的な性質について理解すること ・図形の構成要素間の関係に着目し,図形の性質について考察する ・解決するまで粘り強く取り組む	【知識・技能】 空間図形に関する基本的な性質を利用できること 【思考・判断・表現】 図形の性質について考えることができること 【主体的に学習に取り組む態度】 解決するまで粘り強く取り組めたか	○	○	○	16
	E 単元 【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】	○数学と人間の活動 ・数量や図形に関する概念と人間の活動との関わりを理解すること ・数量や図形に関する概念を考察する ・解決するまで粘り強く取り組む	【知識・技能】 数量や図形に関する概念を利用できること 【思考・判断・表現】 数量や図形に関する概念を考えることができること 【主体的に学習に取り組む態度】 解決するまで粘り強く取り組めたか	○	○	○	10
	定期考査			○	○		1
3学期	E 単元 【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】	○数学と人間の活動 ・数量や図形に関する概念と人間の活動との関わりを理解すること ・数量や図形に関する概念を考察する ・解決するまで粘り強く取り組む	【知識・技能】 数量や図形に関する概念を利用できること 【思考・判断・表現】 数量や図形に関する概念を考えることができること 【主体的に学習に取り組む態度】 解決するまで粘り強く取り組めたか	○	○	○	4 合計 70